

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2006-293596(P2006-293596A)  
 【公開日】平成18年10月26日(2006.10.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-042  
 【出願番号】特願2005-111893(P2005-111893)  
 【国際特許分類】

G 0 6 K 7/00 (2006.01)

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 7/00 K

G 0 6 K 7/10 G

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月22日(2008.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタルコードの光学像を伝播する光路を複数の光路に分岐する分光手段と、  
 互いに異なる焦点を有し、前記分岐された複数の光路のそれぞれに配置された複数のレンズと、

前記複数のレンズを通過した個々のデジタルコードの光学像を電気信号に変換して、前記デジタルコードの画像データを複数生成する画像生成手段と、

前記複数の画像データのデコードを行うデコード手段と、

を備えることを特徴とするコード読み取り装置。

【請求項2】

前記デコード手段は、

前記画像生成手段により生成された複数の画像データを順次デコードすることを特徴とする請求項1記載のコード読み取り装置。

【請求項3】

前記画像生成手段により生成された複数の画像データを個々に記憶する記憶手段を更に備え、

前記デコード手段は、前記記憶手段により記憶された画像データを読み出してデコードすることを特徴とする請求項1又は2記載のコード読み取り装置。

【請求項4】

前記画像生成手段により生成された複数の画像データを合成する合成手段を更に備え、

前記デコード手段は、前記合成手段により合成された画像データをデコードすることを特徴とする請求項1～3の何れか一項に記載のコード読み取り装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0020  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0021  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0022  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0027  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0028  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0029  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0030  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正10】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0031  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正11】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0032  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正12】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0033  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0034  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正14】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0035  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正15】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0036  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正16】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0037  
【補正方法】削除  
【補正の内容】